



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7838 URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉持 孝  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 佐藤 尚哉 (TEL) 03-5248-7800  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	22,390	8.0	1,069	4.8	953	5.1	587	8.1
27年3月期第2四半期	20,732	4.1	1,020	△1.2	907	△3.3	543	△4.9

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 529百万円(0.3%) 27年3月期第2四半期 527百万円(△14.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	12.08	12.05
27年3月期第2四半期	11.17	11.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	43,957	15,165	34.4
27年3月期	41,524	14,882	35.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 15,124百万円 27年3月期 14,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
28年3月期	—	5.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,000	14.0	2,540	16.3	2,250	15.5	1,430	23.7	29.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	48,630,000株	27年3月期	48,630,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	149株	27年3月期	149株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	48,629,851株	27年3月期2Q	48,629,851株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業の収益や雇用が好調ではありますものの、中国を始めとするアジア新興国の経済が減速傾向にあり、景気の先行きに不透明感があります。

こうした環境のなか当印刷業界におきましては、電子媒体の拡大等による印刷市場の需要低迷や同業他社との受注競争激化による単価下落の影響を受けるなか、用紙価格値上げなど製造原価の高騰もあり、大変厳しい経営環境が続いております。

こうした状況下にあつて、当社グループは、製造部門において生産性の向上に努めることで収益の確保を図るとともに、徹底したコスト管理により費用の削減を行っております。

さらに、平成27年8月には、九州に拠点をもつ株式会社西川印刷を子会社化し、営業活動及び生産体制の両面でシナジー効果を生む体制の構築に努めております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は、223億9千万円となり前年同四半期と比べ16億5千7百万円(8.0%)の増収、営業利益は、10億6千9百万円となり前年同四半期と比べ4千9百万円(4.8%)の増益、経常利益は、9億5千3百万円となり前年同四半期と比べ4千6百万円(5.1%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、5億8千7百万円となり前年同四半期と比べ4千4百万円(8.1%)の増益となり、増収増益となりました。

#### (売上高)

売上高は、223億9千万円となり前年同四半期と比べ16億5千7百万円(8.0%)の増収となりました。

商業印刷につきましては、一部の折込チラシに減少傾向が見受けられましたものの、通販カタログの部数増やフリーペーパーの仕様変更に伴う受注エリア拡大、また、近年取り組みを強化しているダイレクトメールの定期受注化及び子会社化した西川印刷が得意とするPOP関連媒体の寄与により、前年同四半期比18億円(12.3%)増加し、163億7千9百万円となりました。

出版印刷につきましては、国内旅行案内誌が堅調に推移していることに加え、育児雑誌の新規受注がありましたものの、長引く出版不況による全体的な部数減や頁数減の影響を受けるとともに、大ロット情報誌の地方分が減少したこと等により、前年同四半期比1億8千万円(3.2%)減少し、54億2千万円となりました。

#### (営業利益)

営業利益は、10億6千9百万円となり前年同四半期と比べ4千9百万円(4.8%)の増益となりました。これは、用紙代等の原価高への対応策として工場での生産性向上やコスト管理の徹底により、売上原価率を0.3ポイント低減し売上総利益を確保したこと等によります。

#### (経常利益)

経常利益は、9億5千3百万円となり前年同四半期と比べ4千6百万円(5.1%)の増益となりました。これは、営業利益の増加に加えて、保険解約返戻金が発生したこと等によります。

#### (親会社株主に帰属する四半期純利益)

親会社株主に帰属する四半期純利益は、5億8千7百万円となり前年同四半期と比べ4千4百万円(8.1%)の増益となりました。これは、固定資産除却損として子会社の株式会社暁印刷で文庫本用輪転機を新設したことに伴い廃棄費用が発生しましたものの、経常利益が増加したこと等によります。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.5%増加し、198億2千2百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金が増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて10.8%増加し、241億3千万円となりました。これは、株式会社西川印刷の子会社化に伴い、建物及び構築物を始めとする有形固定資産が増加したこと等によります。

繰延資産は、前連結会計年度末に比べて28.7%減少し、4百万円となりました。これは、株式交付費が償却により減少したことによります。

これらの結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.9%増加し、439億5千7百万円となりました。

### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.7%増加し、150億2千7百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が減少したものの、1年内返済予定の長期借入金が増加したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて17.5%増加し、137億6千4百万円となりました。これは、長期借入金が増加したこと等によります。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて8.1%増加し、287億9千1百万円となりました。

### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、151億6千5百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したことによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、引き続き受注競争の激化による受注単価下落や製造原価の高騰が見込まれますが、設備の更新による生産性の向上やコストの削減を図るとともに、付加価値の高い印刷物の社内生産に取り組むことで受注拡販と利益の確保に取り組んでまいります。

当連結会計年度(平成28年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高490億円、営業利益25億4千万円、経常利益22億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益14億3千万円を見込んでおります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額  
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い  
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定  
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方  
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、  
前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っ  
ております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び  
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点  
から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,534,258	10,071,444
受取手形及び売掛金	8,853,049	8,228,510
たな卸資産	1,093,753	1,220,636
その他	353,073	437,360
貸倒引当金	△101,778	△135,943
流動資産合計	19,732,356	19,822,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,026,068	13,385,944
減価償却累計額	△6,241,127	△6,831,569
建物及び構築物(純額)	5,784,940	6,554,374
土地	5,498,386	5,793,905
リース資産	6,972,952	7,450,308
減価償却累計額	△2,148,210	△2,553,158
リース資産(純額)	4,824,741	4,897,149
その他(純額)	1,570,153	2,542,358
有形固定資産合計	17,678,222	19,787,788
無形固定資産		
のれん	1,732,622	1,966,211
その他	79,513	119,732
無形固定資産合計	1,812,135	2,085,943
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	-	9,114
その他	2,506,471	2,459,583
貸倒引当金	△211,277	△211,912
投資その他の資産合計	2,295,194	2,256,785
固定資産合計	21,785,552	24,130,518
繰延資産	6,396	4,559
資産合計	41,524,305	43,957,086

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,932,135	8,182,208
短期借入金	-	200,000
1年内償還予定の社債	-	84,000
1年内返済予定の長期借入金	3,400,724	3,926,276
未払法人税等	324,399	391,215
賞与引当金	314,162	374,167
その他	1,958,283	1,870,009
流動負債合計	14,929,705	15,027,878
固定負債		
社債	-	49,000
長期借入金	6,519,266	8,289,646
リース債務	4,524,735	4,584,894
退職給付に係る負債	639,691	656,600
資産除去債務	-	41,063
その他	28,261	142,834
固定負債合計	11,711,953	13,764,038
負債合計	26,641,659	28,791,916
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,335,810	3,335,810
資本剰余金	3,329,940	3,329,940
利益剰余金	7,626,675	7,946,665
自己株式	△27	△27
株主資本合計	14,292,397	14,612,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	603,310	546,687
退職給付に係る調整累計額	△33,240	△34,945
その他の包括利益累計額合計	570,070	511,741
新株予約権	20,178	41,041
純資産合計	14,882,646	15,165,170
負債純資産合計	41,524,305	43,957,086



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	20,732,931	22,390,249
売上原価	17,887,797	19,262,986
売上総利益	2,845,133	3,127,263
販売費及び一般管理費	1,824,530	2,057,461
営業利益	1,020,603	1,069,801
営業外収益		
受取配当金	18,542	16,229
保険解約返戻金	-	5,815
その他	7,698	5,409
営業外収益合計	26,240	27,454
営業外費用		
支払利息	134,769	140,593
その他	4,784	3,200
営業外費用合計	139,554	143,793
経常利益	907,289	953,462
特別利益		
投資有価証券売却益	13,624	13,863
その他	1,304	-
特別利益合計	14,928	13,863
特別損失		
固定資産除却損	297	11,495
投資有価証券評価損	-	5,963
特別損失合計	297	17,458
税金等調整前四半期純利益	921,920	949,867
法人税等	378,488	362,412
四半期純利益	543,432	587,454
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	543,432	587,454

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	543,432	587,454
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,433	△56,622
退職給付に係る調整額	△1,635	△1,705
その他の包括利益合計	△16,069	△58,328
四半期包括利益	527,362	529,125
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	527,362	529,125
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。